

平成29年度 基本施策評価シート (部別)

基本目標	経営的視点にたった行財政運営の推進
基本方針	経営的視点の行財政運営がなされるまち
基本施策名	健全な自治体経営の推進

	所属	職名	氏名
作成者	財政部収納課	課長	横澤 隆
評価者	財政部	部長	百瀬 秀樹

1 基本施策に対する基本姿勢

現状	累積滞納額が市税、国保税、後期高齢者保険料、介護保険料を合わせて8億3千万円を上回る。口座振替率も53%台でここ数年伸び悩んでいる。
基本方針 (目指すべき方向性)	計画行政に徹するとともに、組織機構の見直しや行政改革により、予算編成・予算執行の適正化を図り、持続可能な健全財政の運営を目指します。 また、公平な課税、的確な課税客体の把握とともに、広報活動をより一層充実させることにより、収納率（収入率）を向上します。さらに、広域的な地域づくりを進めるため、より効率的な広域連携を進めていきます。

2 施策指標

指標	単位	(設定時)	目標値	H27	H28	H29	達成率	進捗状況	所管課	
税込納率（現年分）	%		98.46	98.5	99.1	99.2	99.3	100.6	順調	収納課
実質公債費比率（3年平均）	%		12.9	12	10.5	9.6	9.4	100	順調	財政課

施策指標の進捗状況と分析	活動指標である市税等の現年分収納率は、99.25%と前年を上回っている。 滞納繰越分については、収納率が24.11%と昨年を上回り累積滞納額も3千100万円余り減少している。 今後も引き続き現年度重視の徴収体制を維持し、累積滞納額の縮減に努めていく。
--------------	---

3 基本施策を構成する事務事業の評価

(単位：円)

No	コード	事務事業名	所管課	事業費					事務事業の状況					重点化		
				H27	H28	H29	H30	H31	合計	事業区分	新/継	終期	方向性		正規職員数	
1	0102435	収納管理事務	管理係		22,932,820	23,128,675				46,061,495	定型業務	継続	期限なし	現状のまま事業を実施することが適当	5	○
2	0102440	滞納整理事務	整理担当		31,479,799	27,708,071				59,187,870	定型業務	継続	期限なし	現状のまま事業を実施することが適当	14	○
合計					54,412,619	50,836,746				105,249,365						

事務事業量とコスト (費用対効果)の分析	現年度市税等の収納率は3年続けて99%で推移していて、市税等、国民健康保険税、後期高齢者保険料、介護保険料をあ合わせた累積滞納額も約7千万円縮減することができました。
重点化事務事業の考え方	本年度も含め市税等の収納率が99%台で推移していることから、今後も現状を維持しつつ累積滞納額の縮減に取り組みたい。
縮減・廃止事務事業の考え方	市税等、国民健康保険税、高齢者医療保険料、介護保険料合せて7億7千万円を超える累積滞納額の縮減のために取り組んでいきたい。
総合評価 (次年度へ向けた課題の抽出)	現年度重視の徴収体制により、累積滞納額を市税等、国民健康保険税、後期高齢者保険料、介護保険料合せて約7千万円縮減することができました。次年度以降も、税負担の公平性と自主財源の確保の観点から毅然とした態度で滞納整理を進め、約7億7千万円の累積滞納額の縮減に取り組みます。